訪問看護(医療)診療費明細書等の変更に伴う対応について

平成 30 年 4 月の診療報酬改定に伴う明細書記載要領等の変更に伴い、弊社システムでは以下の対応を行っております。

【I.訪問看護診療費明細書の変更点】

主な変更点	内容
(1)心身の状態	・該当する疾病等のコード記載
(2)情報提供先	・情報提供先の項目追加 (学校、医療機関が追加)
(3)特記事項	 ・退院支援指導加算 (死亡日または再入院日の記載) ・看護、介護職員連携強化加算 (同行訪問日の記載)



(1) 心身の状態

異動情報画面の「心身の状態/主傷病等」より「該当する疾病等」の有無の登録を行います。

[メニュー] 利用者情報(医)->異動情報



(2) 情報提供先

異動情報画面の「情報提供」より提供先の「市町村/学校/医療機関等」の名称の登録を行います。

[メニュー] 利用者情報(医)->異動情報

▶ 業務メニュー	> 利用者(医)) -> 異動情	報(訪看	1/訪看)	
利用者(介)	利用者: 鈴木一郎	86]		🔎 🖖 🍃 利用者を編集 學利用者を新規追加 📃 📃	
異 <u>動情報</u> 誌 动情報	利用開始日	利用終了日		異動日: 平29年1月1日 異動区分:利用開始	i ,情報提供のタブを選択します。
要介護認定情報	+29.01.01			利用開始 心身の状態/主傷病等 主治医情報 情報提供 他訪問知	看護
<u>环陳結竹率</u> 公費				提供先の市(区)町村等の名称:	
利用者(医)					
<u>異動情報</u> 医療保険情報		新規	削除	授供元の学校の名称(H30.4.1~):	
医療公費情報 高額瘤義費	異動日 異動	加区分名	1 1		
他利用実績	平29.02.01 主治 平29.01.01 利用	医情報変更 開始			
利用者(共)	1 20.01.01			提出した情報の概要(~H30.3.31):	
訪問看護指示書。 公費上限管理					
介護情報					

(3) 特記事項

月間スケジュールで登録した実績情報より、「退院支援指導加算/看護・介護職員連携強化加算」の摘要欄が設定されます。



[メニュー] 運用業務->ケアマネジメントメニュー->療養費請求



※退院支援指導加算の算定の際、

「基本算定なし(死亡、もしくは再入院)」 の場合のみ

自動で日付が反映されます。

【参考】

異動情報で、「心身の状態」と「情報提供先」を入力しておくと、療養費請求画面に反映されます。

[訪問看護システム] - 療養費請求 利用者名:	[訪問看護システム] - 療養費請求 iii, 主治医関連/情報提供 利用者名: 請求年月:													
鈴木一郎 [86] 「, 主たる場所			鈴木一郎 [86]		平成30年5月	前月	平成30年04月*	×	次月					
基本情報等 主たる傷病名等/指示期間 主治医関連/情報提供先 言 「主たる傷病名	が同日/訪問住所/訪問開始・終了/死亡状況	特記事項療養費明細		基本情報等 主たる	傷病名等 指示	/ 湖間 主治医関連/情報	提供先訪問	日/訪問住所/訪問	Ĵ開始·絆	終了/多				
1: 半身麻痺 2:	●別表7 ○別表8	○別表7及び別表8 ○無		主治医の属する医	<u>康機関の名称:</u>									
3: 備考: 心身の状態: 交通事故による半身麻痺	 □ 「「別表了」0:末期の悪性腫瘍 □ 「別表」20:多発性硬化症 □ 「別表」20:多発性硬化症 □ 「別表」20:多発性硬化症 □ 「別表」20:多発性硬化症 □ 「別表」20:多発性硬化症 □ 「別表」20:予止 □ (別表」20:予止 □ (別表」20:Pu □ (Na □ (Na						主治医の名称: 主治医への直近報告年月日:							
	/	全て選択	全て解除				:							
実 保照 日 公式 公式 公式 公式 公式 公式 公式 公式 の の の の の の の の の の の の の	備考 れています。 ● 支払猶予	:			iv,異動情	青報で入力した情報	弱が反映さ	れています。						
訪問看護療養費明細書		保存	閉じる											

【Ⅱ.訪問看護報告書等の変更点】

訪問看護報告書、精神科訪問看護報告書が以下の通り変更になっております



【補足資料】訪問看護(医療)の実績管理画面「算定なし」の取り扱いについて

従来の画面では、1日に訪問看護(医療)を複数回ご利用した場合、月間スケジュール画面で取り込みを行うと2回目以降の実績が"算定なし"として 取り込まれておりました。バージョンアップ後は、2回目の訪問も"基本サービス"として取り込まれます。それに伴い、1回目の訪問に寄せて算定され ていた加算情報が、2回目の訪問実績に関連付いて設定されます。なお、画面表示も加算の有無がわかりやすいように変更を行っております。

<訪問看護:月間スケジュール画面>

🕎 [訪問看護システム] - 月間スケジュール管理

● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●								前月	平成30年04月*			
は行 ま行 や行 ら行 わ行	利用者名:	訪看医療	被保険者番号:	認定状況:		居宅介護支援事業者		限度額管理へ				
全員 あ行 か行 さ行 た行 な行	性别:	女	保険者:			1	고 ㅋㅋ	ノ収み計明	中建仁加答西	ロちなっ	***	
ৰ্বন্দ	生年月日:	昭16.08.08	要介護等区分:				고미티	え) 年の前回:	夫禎に加昇坦	日小井	とこれます。なの	»、Z 凹日以
●全て ○介護 ○予防	年齢:	76歳			0.51	🔅 利用者関連情	降の訪	問実績に算	定結果がある	ものは、	、「 無(青) 」で	算定結果が
○その他 🛛 🕞 簡易へ	区分支稿则	戌度額: 0	計画単位数: 実績単位数:	- 差額: -	合計	o円 o円	ないもの	のには「無	(赤) が表	示されま	ます。	
No. 利用者名	提供 サービン 時間 事業	ス事業者 サービスP 所名	内容	1 2 3 4 5 6 7 8 日月火水木金十日	9 10 11 月火水	12 13 14 15 16 17 1 木金十日月火;	サービス予定・実持の話					
1 👤 伊藤 一郎 (要3)	10:00 99:訪	問看護 基本 I	予			0 0	利用者名:	19 訪看 医	療様 実施	i状況:		算定区分:
2	10.00 (区分	管理療法	表 表 費 (1日 予			0		予定		U Jrae		2
		目)	実		** *** ***	0	サービス提供日:	平30年4月15日		サービス提供E	日: 平30年4月15日	
3 2 鈴木 一郎		官理療: 日~)	養育(2日 · 丁 室		u na se	·····	提供時間:	14 v : 00 v ~ 14 v	- : 30 -	提供時間:		
	<u> </u>	主が理	学療法士等 予			οĎ	が護内容区分 加減算項目:	□ 難病等複数回訪問加 □ 1 日 2 回	× 算算定可能 へ 全て選択	加減算項目:	77: 基本 1 / / / / / / / / / / / / / / / / / /	全て選択
2回目以降の訪問実績に	も	の場合	実			0 0		□1日3回以上 ■緊急訪問看護加算 □乳分児加算	全て解除		□1日3回以上 ■緊急訪問者護加算 ■乳幼児加算	全て解除
"基本サービス"が表示さ	'n	1829				0 0		 1.300,0,0,0,2,4 1.300,0,0,0,4 1.300,0,0,0,0 1.300,0,0,0,0,0 1.300,0,0,0,0,0 1.300,0,0,0,0,0 1.300,0,0,0,0,0,0 1.300,0,0,0,0,0,0 1.300,0,0,0,0,0,0,0 1.300,0,0,0,0,0,0,0,0 1.300,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0 1.300,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0	(10日) (20日)		□ 退院時共同指導加算(1回目) □ 退院時共同指導加算(2回目) □ 退院支援指導加算	
	99:15	問看護 基本 I	予					□ 在宅患者連携指導加1 □ 在宅患者緊急時等力ン	算 /ファレンス 加算 V		□ 在宅患者連携指導加算 □ 在宅患者緊急時等カンファレンスカ	10日超: 加算 なし ~
ます。	(医痨	t) 主が理	実 受療法十等 予				算定結果:	サービス内容略称	単位数 割引 割引後 後率 単位数	算定結果:	サービス内容略称 単位	立数割引 割引後 後率単位数
1		の場合	<u>実</u>	****************************				繁,思訪問酒識加具	2,650		繁息訪問看護加具 2	2,850
7		従が理	学療法士等 予									
_ 5 一 预 不 闌		の場合	実			魚						
8 💧 計手 匠 座		緊急訪	的看護加具 丁				〈予定変更内容	E)				
□ 114 実4						L'III.	(TAESCALTE	17				
9 👤 訪看 介護												設定 閉じる